

重 要

**2022 年度第 33 回学術大会
認定制度 単位加点・参加記録 登録方法について**

	学術大会参加記録	各プログラム
現地	QR コードを掲示 ※学会事務局受付付近	QR コードを掲示 ※該当プログラム終了後 会場出入口付近
オンライン Live	Web 配信サイトにログイン時に ログを収集	・ 該当プログラムを最後まで聴講後に、チャットに 掲示される URL「受講証明書を発行」をクリック してください。 ・ 視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロー ドが確認できた方に単位を付与します。
オンデマンド	Web 配信サイトにログイン時に ログを収集	・ 該当プログラムを最後まで聴講後に表示される 「受講証明書発行」をクリックしてください。 ・ 視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロー ドが確認できた方に単位を付与します。

注意事項

視聴方法に関わらず該当プログラム終了後の一定時間内に登録作業を行います。
登録作業終了後の自己申告による加点はいたしません。
会員番号、氏名、視聴 ID 等の登録情報を間違えた場合は加点できません。

1. 会場参加の方

詳細は、会場内のアナウンスをご確認ください。

2. ライブ配信およびオンデマンド配信を視聴の方

◆6月11日（土）、12日（日）のライブ配信を視聴の方

該当プログラムを初めから最後まで視聴してください。
該当プログラムを視聴後、チャット内に受講証明書の URL を表示いたします。
URL を表示後、単位をご希望の場合は必ず「受講証明書を発行」ボタンをクリックしてください。
視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロードが確認できた方に単位を付与します。
※画面への入室には、Web 学会配信用ログイン ID とパスワードが必要です。

◆6月17日（金）～7月4日（月）オンデマンド配信に参加の方

該当プログラムを初めから最後まで視聴してください。
最後まで視聴すると「受講証明書を発行」ボタンが表示されます。
単位をご希望の場合は必ず「受講証明書を発行」ボタンをクリックしてください。
視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロードが確認できた方に単位を付与します。

Web 配信サイトへログイン時に他人のログイン ID 等を利用した場合は「受講証明書を発行」をクリックしても個人の特典ができません。加点もできません。

※日本歯科医師会生涯研修単位について

1. 会場参加の方
学術大会会場内でご案内いたします。
2. ライブ配信およびオンデマンド配信を視聴の方
Web 配信サイト内でご案内いたします。

専門医申請者研修 該当プログラム

本プログラムは、専門医制度研修機関に所属しない認定医で
専門医申請を目指す方を対象にしております。
※更新のための単位にはなりません。

P6の「単位加点・参加記録 登録方法について」を必ずご確認ください。

—6月10日（金）—

- 摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター／現地聴講のみ
（研修項目：摂食嚥下リハビリテーション）

—6月11日（土）—

- シンポジウム6「認知症の人の歯科治療：地域特性に合った連携とは」
（研修項目：高齢化と社会）
- シンポジウム7「高齢者歯科医療のためのICT」
（研修項目：老化と身体）

—6月12日（日）—

- シンポジウム9「咀嚼研究の最新像」
（研修項目：摂食嚥下リハビリテーション）
- シンポジウム12「地域包括ケアにおける高齢者栄養支援に歯科はどうかかわるか？」
（研修項目：歯科訪問診療）

認定制度委員会指定研修該当プログラム

P6の「単位加点・参加記録 登録方法について」を必ずご確認ください。

- ※新規申請予定者の学術大会および指定研修への参加回数にカウントされます。
- ※認定資格者の更新単位加算になります。
- ※参加記録にもなりますので申請準備中の方もご確認ください。

■ 学術大会参加単位 10単位（更新時）

■ 認定制度委員会 指定研修 該当プログラム 各2単位（更新時）

—6月10日（金）—

- 認定医審査ポスター／現地聴講のみ

—6月11日（土）—

- シンポジウム2「日本人の食事摂取基準を咀嚼する」
- シンポジウム8「急性期脳卒中患者の口腔管理に関するガイドライン」

—6月12日（日）—

- シンポジウム10「機能改善を望めない高齢患者の歯科診療指針策定のためのケーススタディ」
- シンポジウム11「高齢者を支える病院歯科の普及について語り合おう！」
- シンポジウム12「地域包括ケアにおける高齢者栄養支援に歯科はどうかかわるか？」